

防災イベント in SOMA

東日本大震災から4年、あらためて振り返る
当時の対応とこれからの防災対策

福島県相馬地方が地震・津波・原発事故の複合災害を経て学んだ教訓や、
4年にわたる復興の過程で取り組んできた防災・減災対策を
楽しい演芸ショーと共に県内外に広く発信します。

被災地応援コンサート

原田直之[民謡] × 江戸家猫八[講演]

2015年3月15日(日) 14:00開演 (13:30開場)

相馬市民会館 (福島県相馬市)

入場料: 無料

※往復ハガキによる申込制(詳しくは裏面をご覧ください)

主催 ◆ AAR Japan [難民を助ける会]

共催 ◆ 社会福祉法人 さぼりと21 (AARの姉妹団体)

後援 ◆ 相馬市 協力 ◆ NPO法人 相馬はらがま朝市クラブ

防災シンポジウム

2015年3月16日(月) 13:30~17:00

相馬市民会館 (福島県相馬市)

入場料: 無料

※お電話・FAX・メールにて下記事務局まで
お申込みください

主催 ◆ AAR Japan [難民を助ける会]

共催 ◆ 相馬市、社会福祉法人 さぼりと21

後援 ◆ 外務省、2015防災世界会議日本CSOネットワーク、福島民報社、福島民友新聞社

協力 ◆ 立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科

●お問い合わせ・シンポジウムお申込み

事務局: 認定NPO法人 難民を助ける会 (AAR Japan) 防災イベント係

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル7F

Tel: 03-5423-4511 Fax: 03-5423-4450 E-mail: aarfk@aarjapan.gr.jp

防災イベント in SOMA

3/15(日)～被災地応援コンサート～

地元浪江町出身で日本を代表する民謡歌手、原田直之さんのコンサートと、100回を超える被災地慰問を行ってきた江戸家猫八さんの被災地に寄せてのお話です。

【出演】原田直之 江戸家猫八 ほか

【第一部】江戸家猫八による講演「まずは健康から」
(動物の鳴きまねを入れて、笑いから健康、東北慰問エピソードを語る)

【第二部】原田直之 民謡コンサート

原田直之(はらだ なおゆき)



1942年 福島県浪江町に生まれ育つ。
1978年 NHK夜の指定席「民謡をあなたに」レギュラー出演し広く親しまれる。
2008年 公益財団法人日本民謡協会より「民謡名人位」受賞。
2014年 春の叙勲「旭日双光章」受章。本郷土民謡協会より「民謡栄誉賞」受賞。

四代目 江戸家猫八(えどやねこはち)



1949年東京生まれ。寄席を初め、テレビ、ラジオなどに出演。環境や健康などをテーマに全国で講演活動も行っている。2004年文化庁芸術祭優秀賞受賞。2009年四代目江戸家猫八襲名。東日本大震災に際しては、AARの協力のもと民謡の仲間と共に岩手、宮城、福島で慰問活動も続けている。

コンサート申し込み方法

《往復はがき》に、お名前・ふりがな・ご住所・電話番号・希望人数(ハガキ1枚最大5名まで)をご記入いただき、事務局までお送りください。

●お申込先

認定NPO法人 難民を助ける会(AAR Japan) 防災イベント係
〒141-0021 東京都品川区上大崎2-12-2 ミズホビル7F
Tel 03-5423-4511 Fax 03-5423-4450
E-mail: aarfk@aarjapan.gr.jp

お二人のゲストを満員のお客様をお迎えしたいと考えております。当日ご来場いただけなくなってしまった場合には、お手数でございますが事務局までご連絡ください。



3/16(月)～相馬地方防災シンポジウム～

第3回国連防災世界会議(2015年3月14～18日)の開催に合わせ、福島県相馬地方が地震・津波・原発事故の複合災害を経て学んだ教訓や、4年に亘る復興の過程で取り組んできた防災・減災対策を交えて発信します。 ※日英同時通訳あり

【第一部】
〈基調講演〉

立谷 秀清 相馬市長



立谷 秀清 相馬市長

〈パネルディスカッション〉

「相馬地方の経験」

相馬地方の消防団、商工会、教育機関、障がい者・女性団体、地域の代表が震災の経験と教訓、防災への取り組みなどを報告する。

●登壇者

横山 和洋 相馬市消防団 第7分団長

管野 正三 松川浦観光旅館組合 組合長

和田 信寿 みなと保育園 園長

青田 由幸 NPO法人 さぽーとセンターぴあ 代表理事

新妻はつ子 相馬市女性団体連絡会 会長

五十嵐ひで子 相馬市語り部

●コーディネーター

長 有紀枝 AAR Japan[難民を助ける会]理事長
立教大学教授

【第二部】

〈相馬地方の医療関係者によるセッション〉

「医療現場からの報告」

相馬地方で働く医師が震災の経験と教訓を語る。

●登壇者

越智 小枝 相馬中央病院医師

坪倉 正治 相馬中央病院医師

森田 知宏 相馬中央病院医師

及川 友好 南相馬市立総合病院医師

相馬市民会館

〒976-0042 福島県相馬市中村字北町51-1
JR相馬駅から約1.5キロメートル(徒歩約15分・車で約5分)
※約250台分の駐車場を備えています。

●福島駅から福島交通バスで約90分 仙台駅から高速バスで約90分
※詳しくは福島交通のホームページ
(<http://www.fukushima-koutu.co.jp/highway/>)をご覧ください